

第53回  
栃木県公衆衛生学会抄録集

平成27年9月4日（金）

栃木県総合文化センター

第1会議室、第2会議室、第3会議室、第4会議室

栃木県公衆衛生協会  
栃 木 県

## 趣 旨

快適で良好な環境のもとで、生涯に渡って健やかな生活を送ることは、すべての県民の願いです。

しかし、医学の進歩、公衆衛生及び生活水準の向上にもかかわらず、健康を阻害する課題は依然として多く、適切な解決が必要とされています。

そこで、県内の公衆衛生関係者が一堂に会し、健康及び環境問題に対する認識を更に深め、問題解決への意欲を新たにするとともに、関係者の資質の向上と県民の公衆衛生、環境保全に対する関心を高めるため、公衆衛生大会及び公衆衛生学会を開催します。

また、救急医療及び救急業務に対する県民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、救急医療週間記念大会をあわせて開催するものです。

第 5 5 回 栃 木 県 公 衆 衛 生 大 会  
第 5 3 回 栃 木 県 公 衆 衛 生 学 会  
平 成 2 7 年 度 救 急 医 療 週 間 記 念 大 会

プ ロ グ ラ ム

I 公衆衛生大会・公衆衛生学会・救急医療週間記念大会式典

- 1 開 会 (10:30)
- 2 式 辞 大会長 栃木県知事 福田富一
- 3 挨拶 学会長 栃木県公衆衛生協会会長 太田照男  
(栃木県医師会会長)
- 4 表 彰 保健衛生事業功労者 知事表彰  
" 大会長表彰  
救急医療功労者 知事表彰  
公衆衛生学会発表優秀者 学会長表彰
- 5 来賓祝辞 栃木県議会議長
- 6 記念講演 「インターネット依存の現状と対処」  
講師/独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 中山 秀紀 氏
- 7 閉 会 (12:15)

— 休 憩 —

## Ⅱ 公衆衛生学会

### 1 口演発表

(13:30)

① 第1会場 (栃木県総合文化センター 第1会議室)

演題区分 疫学・保健医療情報、生活習慣病・メタボリックシンドローム、  
親子保健・学校保健、健康危機管理

座長 五味 秀幸 (一般社団法人栃木県医師会副会長)

” 牧野 伸子 (自治医科大学准教授)

” 小林 雅與 (栃木県県南健康福祉センター参事兼所長)

② 第2会場 (栃木県総合文化センター 第2会議室)

演題区分 疫学・保健医療情報、ヘルスプロモーション、保健行動・健康教育、  
保健所・衛生行政・地域保健、公衆栄養、食品衛生・薬事衛生、  
環境保健

座長 滝田 純子 (一般社団法人栃木県医師会常任理事)

” 清嶋 かすみ (栃木県生活衛生課長)

” 栗野 哲実 (栃木県県東健康福祉センター所長)

③ 第3会場 (栃木県総合文化センター 第3会議室)

演題区分 親子保健・学校保健、地域社会と健康、口腔保健、感染症、  
保健所・衛生行政・地域保健、食品衛生・薬事衛生

座長 小橋 元 (獨協医科大学教授)

” 塚田 三夫 (栃木県安足健康福祉センター所長)

” 大原 智子 (栃木県県西健康福祉センター所長)

④ 第4会場 (栃木県総合文化センター 第4会議室)

演題区分 精神保健福祉、食品衛生・薬事衛生、環境保健

座長 森川 博夫 (栃木県薬務課長)

” 菅野 良一 (栃木県環境保全課長)

” 増茂 尚志 (栃木県精神保健福祉センター参事兼所長)

### 2 口演終了

(15:30)

# 演 題 目 次

No.欄に○印が付いているものは誌上発表

## 第1会場

(疫学・保健医療情報、生活習慣病・メタボリックシンドローム、親子保健・学校保健、健康危機管理)

No. 1～3 座長 五味 秀幸 (一般社団法人栃木県医師会副会長)  
 No. 4～6 座長 牧野 伸子 (自治医科大学准教授)  
 No. 7～9 座長 小林 雅興 (栃木県県南健康福祉センター参事兼所長)

No.	演 題	発表者名	発表者所属	区 分	頁	予定時刻
1	全国健康保険協会栃木支部加入者の健診・保健指導に関する効果の分析	長谷川 郷	全国健康保険協会 栃木支部	生活習慣病・メ ボリックシンドローム	13	13:35
2	胃エックス線検査における背景粘膜評価について	藤田 武志	(公財) 栃木県保 健衛生事業団	生活習慣病・メ ボリックシンドローム	16	13:45
3	足利市の国民健康保険加入者における腎機能異常に関連する要因の一考察	西川 阿希	足利市健康増進課	生活習慣病・メ ボリックシンドローム	19	13:55
4	栃木県の地域がん登録と院内がん登録集計データを用いたがん診療実態の把握	大木 いずみ	県立がんセンター	疫学・保健医療 情報	22	14:05
5	栃木県におけるタンDEMマス・スクリーニングの実施状況	小野 梨沙	(公財) 栃木県保 健衛生事業団	親子保健・学校 保健	25	14:15
6	妊娠後期に事例化した多問題を抱えた特定妊婦への支援の一考察	星野 眞有美	県南健康福祉セン ター	親子保健・学校 保健	28	14:25
7	栃木県県北健康福祉センターの健康危機管理への取組	大橋 俊子	県北健康福祉セン ター	健康危機管理	31	14:35
8	栃木県県北健康福祉センターの感染症健康危機管理対応について	佐々木 優	県北健康福祉セン ター	健康危機管理	34	14:45
9	県西地域における新型インフルエンザ対策の取り組みについて	人見 美子	県西健康福祉セン ター	健康危機管理	37	14:55
⑩	幼稚園・民間保育園・公立保育所における特別支援コーディネーター連携ワーキングを実施して	吉澤 佐知子	足利市こども課	親子保健・学校 保健	40	
⑪	地域診断に基づくPDCAサイクルを用いた総合養育支援グループ支援事業の評価について	星野 眞有美	県南健康福祉セン ター	親子保健・学校 保健	43	

## 第2会場 (疫学・保健医療情報、ヘルスプロモーション、保健行動・健康教育、保健所・衛生行政・地域保健、公衆栄養、食品衛生・薬事衛生、環境保健)

No. 1～3 座長 滝田 純子 (一般社団法人栃木県医師会常任理事)  
 No. 4～6 座長 清嶋 かすみ (栃木県生活衛生課長)  
 No. 7～9 座長 栗野 哲実 (栃木県県東健康福祉センター所長)

No.	演 題	発表者名	発表者所属	区 分	頁	予定時刻
1	「地域・職域診断サービス」システムを活用して	柴田 里枝	(公財) 栃木県保健衛生事業団	ヘルスプロモーション	49	13:35
2	在宅療養者に対する食事支援体制整備の取組について	桑野 寛子	県東健康福祉センター	公衆栄養	52	13:45
3	日光市の喫煙防止教育のあり方について～たばこについての意識・実態調査からの考察～	佐久間 浩美	日光市健康課	保健行動・健康教育	55	13:55
4	畜産物中における有機塩素系農薬の迅速検査方法の検討	飯野 聡子	保健環境センター	食品衛生・薬事衛生	58	14:05
5	平成26年度栃木県内流通食肉等の食中毒菌等汚染実態調査結果について	鈴木 尚子	保健環境センター	食品衛生・薬事衛生	61	14:15
6	腸管出血性大腸菌の拭き取り検査におけるLAMP法とPCR法の比較	中川 美穂	宇都宮市食肉衛生検査所	食品衛生・薬事衛生	64	14:25
7	公衆浴場等のレジオネラ属菌汚染実態調査からみる条例改正の効果について	桐谷 礼子	保健環境センター	保健所・衛生行政・地域保健	67	14:35
8	民家で発生した塩素臭発生原因について	金田 治彦	保健環境センター	環境保健	71	14:45
9	放射温度計を活用した衛生指導について	増淵 壮美	安足健康福祉センター	食品衛生・薬事衛生	73	14:55
⑩	保健所別にみた年齢階級別結核罹患率の年次推移	小林 雅與	県南健康福祉センター	疫学・保健医療情報	76	
⑪	安足在宅医療推進支援センターの取り組みについて～医療・介護連携基盤整備へのプロセスと成果～	小倉 裕子	安足健康福祉センター	保健所・衛生行政・地域保健	77	
⑫	高齢者給食施設における栄養管理の実態～給食施設指導事業を通して～	池内 寛子	県南健康福祉センター	公衆栄養	80	

### 第3会場 (親子保健・学校保健、地域社会と健康、口腔保健、感染症、保健所・衛生行政・地域保健、食品衛生・薬事衛生)

No. 1～3 座長 小橋 元 (獨協医科大学教授)  
 No. 4～6 座長 塚田 三夫 (栃木県安足健康福祉センター所長)  
 No. 7～9 座長 大原 智子 (栃木県県西健康福祉センター所長)

No.	演 題	発表者名	発表者所属	区 分	頁	予定時刻
1	栃木県大田原市中学生の生活習慣と精神的健康	藤田 京子	国際医療福祉大学	親子保健・学校保健	85	13:35
2	中学生の生活習慣の実態と生活習慣病予防健診結果に与える要因の検討 ～小児生活習慣病予防健診と生活習慣に関するアンケート調査から～	茂木 真理	那須烏山市こども課	親子保健・学校保健	88	13:45
3	栃木県における山菜類の放射性物質の検出状況と下処理の効果について	石塚 昌美	(公財) 栃木県保健衛生事業団	食品衛生・薬事衛生	91	13:55
4	栃木県感染症情報センターにおける情報提供方法の検討-第2報-	舟迫 香	保健環境センター	感染症	94	14:05
5	栃木県風しん抗体検査についての考察	松本 有加	県東健康福祉センター	感染症	97	14:15
6	HIV夜間検査の導入と経過報告について	木下 裕子	県西健康福祉センター	感染症	100	14:25
7	栃木県歯科衛生士会会員における地域歯科保健活動の実態	長谷 規子	栃木県歯科衛生士会	口腔保健	103	14:35
8	県内少年柔道大会における救護活動報告	滝田 藤夫	(公社) 栃木県柔道整復師会	保健所・衛生行政・地域保健	106	14:45
9	塩谷町の人工透析患者の実態調査	斎藤 圭子	塩谷町保健福祉課	地域社会と健康	109	14:55
⑩	幼児期における効果的な歯科保健事業にむけて	小倉 優子	足利市健康増進課	親子保健・学校保健	112	
⑪	歯科診療のなかで、歯科技工をともなう業務の推移に関する研究 ～社会医療診療行為別調査結果から、歯科診療の小項目別の推計値の変化をみる～	青山 旬	衛生福祉大学校	口腔保健	115	
⑫	成人歯科保健事業の意識調査 平成25、26年度栃木県市町村保健師業務研究会調査研究報告より	青山 旬	栃木県市町村保健師業務研究会	口腔保健	118	

## 第4会場 (精神保健福祉、食品衛生・薬事衛生、環境保健)

No. 1～3 座長 森川 博夫 (栃木県業務課長)  
 No. 4～6 座長 菅野 良一 (栃木県環境保全課長)  
 No. 7～9 座長 増茂 尚志 (栃木県精神保健福祉センター参事兼所長)

No.	演 題	発表者名	発表者所属	区 分	頁	予定時刻
1	医療機器におけるリスクマネジメント(安全性確保の取り組み)	市川 敏夫	東芝メディカルシステムズ(株)	食品衛生・薬事衛生	123	13:35
2	医療機器メーカーとしてのモノづくり基本取り組み	高橋 広典	(株)ナカニシ	食品衛生・薬事衛生	126	13:45
3	工場における災害対策の取り組み事例	清水 大祐	全薬工業(株)	食品衛生・薬事衛生	129	13:55
4	栃木県における光化学オキシダントの特性解析調査(第3報)	齋藤 由実子	保健環境センター	環境保健	132	14:05
5	栃木県における微小粒子状物質(PM2.5)特性調査(第1報)	館野 雄備	保健環境センター	環境保健	135	14:15
6	県有施設における除染の実施状況と効果	加藤 安秀	栃木県廃棄物対策課	環境保健	138	14:25
7	当病院における外来栄養食事指導中断者の実態把握 ～外来栄養食事指導の現状と課題～	中村 真弓	県立岡本台病院	精神保健福祉	141	14:35
8	平成26年度栃木県精神科病院入院患者調査について	高橋 良子	精神保健福祉センター	精神保健福祉	144	14:45
9	栃木県内精神科病院における栄養食事指導に関する実態調査報告 ～精神障害者の食生活支援の向上に向けて～	櫛田 映子	青木病院	精神保健福祉	147	14:55
⑩	栃木県精神科救急情報センターにおける精神科救急医療への振り分け診療結果のまとめ	鈴木 祐美	精神保健福祉センター	精神保健福祉	150	
⑪	当病院の医療観察法病棟における個別食事支援の取り組み ～医療観察法病棟における調理指導の意義～	阿久津 里美	県立岡本台病院	精神保健福祉	153	



## 注 意 事 項

### 1 発表される方へ

- ① 発表の順序及び発表者の変更は、原則として認めません。
- ② 「次演者席」が設けてありますので、あなたの前の発表が始まると同時に「次演者席」に着席して下さい。
- ③ 発表時間は8分以内です。質疑討論時間は2分以内です。
- ④ 時間の経過はベルでお知らせします。  
(7分経過：ベル1回。8分経過：ベル2回。10分経過：ベル3回)
- ⑤ やむを得ず追加資料を使う場合には、受付に申し出た上で、各自の責任で配付して下さい。
- ⑥ パソコン等の機器操作は、発表者側で行って下さい。
- ⑦ 掛図・パネルの掲示は係員がお手伝いしますが、管理は発表者側で行って下さい。

### 2 質疑される方へ

- ① 発表に関する質問、意見を述べる時は、必ず座長に従って下さい。
- ② 質疑討論は一括して行う時もあります。
- ③ 発言する場合は、所属・氏名を述べて下さい。
- ④ 質疑討論時間は、1題につき2分以内です。

### 3 御参加の皆様へ

- ① 会場内は禁煙となっておりますので、喫煙は所定の場所でお願ひします。
- ② 会場での呼び出しは行いません。
- ③ 座席数に限りがありますので、他の会場への移動を予定しない方は、各機の中央の椅子にお掛け下さい。
- ④ 携帯電話は、電源を切るかマナーモードにする等、音が出ない状態にしておいて下さい。

# 会場案内図(概略図)

栃木県総合文化センター3階



